

第5学年 算数 年間指導計画（シラバス）

算数の内容・目標

（１）数と計算では

小数及び分数の意味や表し方についての理解を深める。また、小数の乗法及び除法の意味について理解しそれらの計算の仕方を考え、適切に用いることができるようにするとともに、分数の加法及び減法の意味について理解し、それらの計算の仕方を考え、用いることができるようにする。

（２）量と測定では

面積の求め方についての理解を深めるとともに、基本的な平面図形の面積を求めることができるようにする。

（３）図形では

図形の構成要素及びそれらの位置関係に着目して、基本的な平面図形及び立体図形についての理解を一層深めることができるようにする。

（４）数量関係では

百分率や円グラフを用いるなど、統計的に考察することができるようにするとともに、数量の関係を式で表したり、式を読んだり、その関係を調べたりすることができるようにする。

学習の計画

月	学習すること	学習のねらい	時間
4	おはじきとりゲーム		1
	小数と整数 ・ 小数の表し方 ・ 小数と整数のしくみ ・ 偶数と奇数	・ 小数の表し方や小数・整数の仕組みを理解し、小数や整数で表すことができる。	1 1
5	小数の位		1
	小数のかけ算 ・ 小数×整数の計算 ・ 整数×小数の計算 ・ 小数×小数の計算 ・ 計算のきまり	・ 小数をかける意味と計算の仕方を理解し、小数のかけ算をすることができる。	1 1
	単位量当たりの大きさ		2
6	・ 平均の意味と求め方 ・ 単位量当たりの大きさの意味と求め方 復習 1	・ 日常の事象を数理的にとらえるために平均の考えを用いることができる。異なった条件のものを比較するときに、単位量当たりの大きさで考えることができる。	1 0
	小数のわり算 ・ 小数÷整数の計算 ・ 整数÷小数の計算 ・ 小数÷小数の計算 ・ いろいろなわり算	・ 小数でわる意味と計算の仕方、あまりのあるときの処理の仕方、商を概数で求める仕方を理解し、小数のわり算をすることができる。	2 1 4
	7		2
	高さくらべ		2
	比例 ・ 比例の定義・性質		2

	図形の角	・ 三角形の内角の和が 180° であること、多角形の内角の和は三角形に分けて求められることを理解することができる。	7
9	体積		
10	・ 体積の意味と測定	・ 体積について単位と測定の意味を理解し、体積を計算によって求めることができる。	10
11	・ 体積の単位		
11	・ 直方体・立方体の体積公式		
	図形の合同		
12	・ 合同の意味	・ 合同の意味を知り、合同な図形の辺や角の性質を知ることができる。	5
1	・ 合同な図形の辺や角の性質		
2	図形の面積	・ 合同な三角形・四角形を書くことができる	14
	・ 平行四辺形・三角形の面積	・ 平行四辺形、三角形の面積の求め方や求積公式の意味を理解し、いろいろな図形の面積を求めることができる。	3
	・ 辺の長さとの面積の関係		
	・ いろいろな形の面積		
	ひし方・台形の面積		
3	分数		
	・ 大きさの等しい分数	・ 分数と小数・整数の相互関係を理解し、同分母分数のたし算・ひき算をすることができる。	13
	・ 分数のたし算とひき算		
	・ 分数と小数・整数		
	仮分数や帯分数のたし算とひき算		4
	倍数と約数	・ 倍数・公倍数・最小公倍数や、約数・公約数・最大公約数の意味を理解し求めることができる。	8
	・ 倍数・公倍数・最小公倍数		
	・ 約数・公約数・最大公約数		
	分数(2)	・ 約分や通分を必要に応じて適切に使うことができる。また、異分母分数の加減ができる。	9
	・ 通分・約分		
	復習2	・ 被乗数が分数である場合の乗法・除法の計算の意味を理解し計算できる。	2
	分数のかけ算とわり算		7
	・ 分数 \times 整数		
	・ 分数 \div 整数		
	円	・ 円の直径・円周がわかり、円の面積を求めることができる。	5
	・ 円の直径と円周		
	・ 円の面積		
	正多角形		
	円周率の歴史		4
	角柱と円柱		1
	11. 割合とグラフ	・ 割合の意味と表し方がわかり、円グラフや帯グラフに表したり読み取ったりすることができる。	5
	・ 割合		14
	・ 百分率		
	・ 割合を使う問題		
	・ 割合を表すグラフ		
	グラフで見る学校		2
	12. 5年のまとめ	・ 既習の学習内容を確かめ、学習のまとめをすることができる。	8

	合計授業時数	175	
--	--------	-----	--